

3. 令和2年度決算の状況（一般会計）

令和2年度決算の状況をお知らせします。

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳 入 決 算	2,093億8,653万円	2,172億2,390万円	2,860億7,426万円
歳 出 決 算	2,039億8,223万円	2,133億3,267万円	2,809億9,919万円

市民一人当たりの負担額

市税の総額は917億3,219万円で収入全体の32.1%です。

どのような税を一人当たりいくら負担するかをお知らせします。

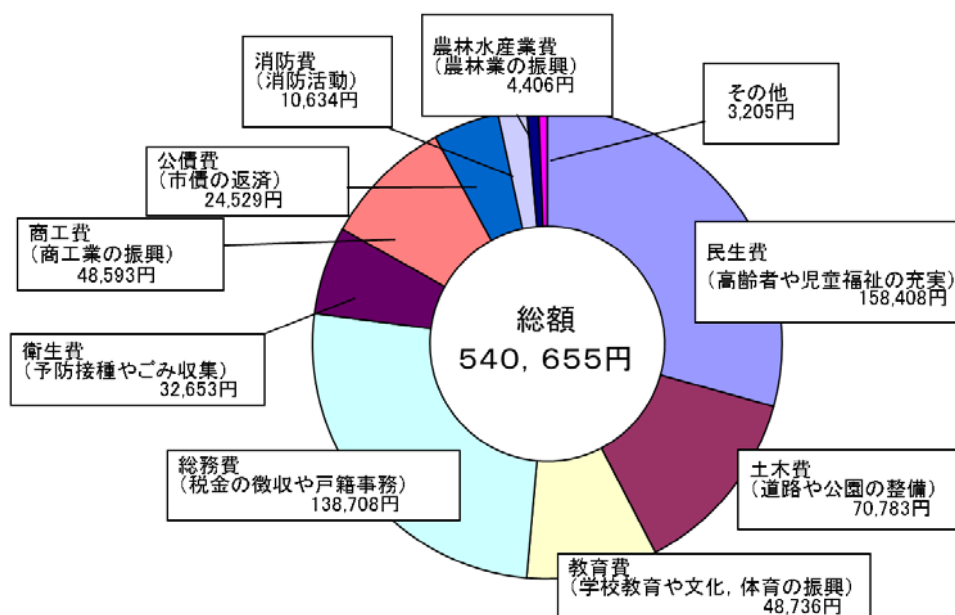
年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
市 税 負 担 額	178,448円	178,512円	176,497円	
市民一人当たりの状況 負担内訳	固定資産税	68,315円	69,106円	70,213円
	個人市民税	63,895円	65,035円	66,036円
	法人市民税	20,485円	18,168円	14,054円
	都市計画税	10,122円	10,265円	10,392円
	たばこ税など	15,631円	15,938円	15,802円

市民一人当たりの状況を見ると、土地・建物等の所有に応じて負担する固定資産税と個人の所得に応じて負担する個人市民税が高い割合を占めています。

市民一人当たりにおける市のお金の使われ方

市の支出の総額は、2,809億9,919万円です。

どのような目的の事業にいくら使われているかをお知らせします。



市の決算を家計に例えると・・・

令和2年度決算は、（歳入）2,860億7,426万円、（歳出）2,809億9,919万円と非常に大きいため、額を縮小して市の歳入決算額を給料月収約36万円（年収約436万円）の一般家庭の家計に置き換えてみました。

※給料月収は、令和元年度分民間給与実態統計調査における、1年を通じて勤務した給与所得者1人当たりの平均給与額を12カ月で割ったものです。

収入			
令和2年度一般会計歳入決算額		1ヶ月分の家計に例えた場合	
市税、地方譲与税等	107,533.2 百万円	世帯主の給与	13.7 万円
使用料等	4,206.8 百万円	パート収入	0.5 万円
国庫支出金等	121,764.9 百万円	実家からの援助	15.5 万円
繰入金	7,231.8 百万円	預金の引き出し	0.9 万円
市債	19,045.2 百万円	銀行から借入れ	2.4 万円
諸収入、その他の自主財源	26,292.4 百万円	雑収入	3.3 万円
収 入 計	286,074.3 百万円	収 入 計	36.4 万円

支出			
令和2年度一般会計歳出決算額		1ヶ月分の家計に例えた場合	
人件費	30,229.1 百万円	食費	3.8 万円
扶助費	59,666.5 百万円	医療費や保育料	7.6 万円
公債費	12,748.8 百万円	ローンの返済	1.6 万円
物件費	28,398.7 百万円	光熱水費・日用品費・学費	3.6 万円
補助費等	70,098.7 百万円	自治会費・サークルの会費	8.9 万円
積立金・貸付金	2,040.7 百万円	貯金等	0.3 万円
繰出金	14,247.8 百万円	子どもへの仕送り	1.8 万円
投資的経費	40,550.5 百万円	家の改修や家電の買替え	5.2 万円
その他	23,018.3 百万円	雑費	2.9 万円
支 出 計	280,999.2 百万円	支 出 計	35.8 万円

※ 表示単位未満を四捨五入している関係で合計が一致しない場合があります。

用語説明

扶助費：生活保護や医療費助成、子育て支援（児童手当の給付）などの社会保障に要する経費

公債費：市債などを返済するための経費

繰出金：法律の定めや歳入不足により、一般会計から特別会計へ支出する経費